

校長室だより

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



日本福祉大学附属高校 2015年4月9日

ようこそ新入生の皆さん 入学式が行われました

4月6日、美浜町長（代理）や中学校の校長先生に来賓としてご出席賜り、理事長・学園長・学長・各学部学部長・同窓会長・PTA会長などのご臨席をいただき、第58回入学式が挙行されました。吹奏楽部の「威風堂々」の入場演奏の中、新入生168名が入場。第一部（式典）では校長式辞・来賓祝辞の後、2人の新入生が決意を述べてくれました。第二部（新入生を励ます会）では、2年生による「虹」の合唱やダンスで新入生を祝いました。続いて教員が入学式恒例の「たんぼぼ」他1曲を合唱、学年主任から歓迎の言葉を贈りました。新入生の皆さん、どうでしたか。保護者の皆様、お忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。



校長式辞(抜粋)

○初めての土地、初めての電車通学など慣れないことばかりで最初は戸惑うこともあるかもしれません。遠方から通学する人もいることでしょう。しかし大事なことは「心の距離」ではないでしょうか。

○現代の社会には簡単には答えの出せない複雑な問題が数多くあります。模範解答があるわけではありません。これからの社会を生きる皆さんには、自分の考えを持ち、主体的に判断できる力を身につけてもらいたいと思います。近い将来、選挙権を「18歳以上」にすることが国で検討されています。そうなればこの中にも選挙権を持ち、投票する人が出てくるでしょう。主権者として判断できる力が必要となります。

○皆さんには自分の幸せとともに、ぜひ他の人の幸せを考える人になってもらいたいと思います。マザー・テレサさんは、「愛の反対は」と聞かれ、「愛の反対は憎しみではなく、無関心であることです」と答えました。無関心であること、苦しむ人に関わりを持たずに傍観者であることが、愛の対極にあると。他人に対して関心を持ち、相手の立場に想像力をめぐらせることがとても大切ではないかと思います。

- 入学おめでとうございます。皆さんにとって本校が「心の距離」の近い学校になることを願っています。
- 春休み中、部活動も活発にとりくまれました。野球部春季大会知多地区二次リーグ進出、演劇部合同発表会知多地区優秀賞+3年磯部志帆さん個人演技賞受賞！和太鼓東栄町合宿など。2, 3年生も頑張っています。
- 全面人工芝のサッカー場が新年度から開設されました。(4/11レモニーの後、オープニングゲーム 本校 vs. 半田高校 12:00 開始) 来られる人はぜひ応援を。頑張ってください。
- 今年度も月1で「校長室だより」を発行します。本校HPでも見られます。よろしく願いいたします。(校長)

新入生代表の言葉

～要旨～

○僕が日本福祉大学附属高校に進学したいと思ったのは、小学生の頃からサッカーを行っており、サッカー部の顧問の先生の指導を受けたいことや今年度よりグラウンドが人工芝になったことなど、この素晴らしい環境の中で大好きなサッカーを3年間集中していきたくと思ったからです。・・・これからは高校卒業後の選択肢が一つでも多くなるように部活動と勉強の文武両道を目指して頑張ります。(W君)

○「人の役に立てる人になりたい」そう思って、日本福祉大学附属高校に入学しました。私自身この15年間生きてきて数えきれないほどたくさんの人に支えられてきました。今度は支えられる立場ではなく、誰かを支えられる人間になりたいです。・・・ここで福祉を学び、人の役に立つとは何なのか、自分が将来やりたいことは何なのか、時間をかけてじっくり考え、3年間自分が後悔しない選択をできたらいいと思います。」(Oさん)

留学生です、よろしく!

氏名：ルンゲ・アンソニアさん (16歳)

出身：ドイツ

趣味：クリケット・バドミントン・スキー・音楽

*日本語を頑張って勉強中です。

皆さんの応援をよろしく。

